

## 平成30年度大阪府農業委員会大会

大阪農業は、農産物の生産だけでなく、防災や景観形成、農を通じた地域の交流など様々な機能を果たしており、都市にとって必要不可欠なものとなっています。

こうした中、大阪府農業会議では、標記大会を開き、大阪農業の役割とそれらを支える府内の農業委員会の活動を紹介します。また、農業経済学がご専門の東京大学大学院農学生命科学研究科教授の鈴木宣弘氏を講師に迎えて「食と農と地域の未来のために」をテーマに講演会を行います。消費者の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

**と き** 平成30年10月18日(木) 13:00~15:40  
**ところ** 大阪国際交流センター 大ホール (大阪市天王寺区上本町8-2-6)  
**参加者** 一般参加者(公募)、農業委員会関係者  
**内容** 開場 12:00~

**【第1部】** 13:00~

- ・農業委員等永年在任者表彰 ・なにわ農業賞表彰
- ・農業委員会活動紹介 ・大会議案

**【第2部】** 14:15頃~(予定)

- ・基調講演

※一般の方は第2部からの参加も可能です

(申し込みは裏面)

参加費無料

### 講演

テーマ **「食と農と地域の未来のために」**

講師 東京大学大学院教授 鈴木 宣弘 氏



#### 講師プロフィール

1958年三重県生まれ。1982年東京大学農学部卒業。農林水産省、九州大学教授を経て、2006年より東京大学教授。98~2010年(夏季)コーネル大学客員教授。専門は農業経済学。日韓、日チリ、日モンゴル、日中韓、日コロンビア FTA 産官学共同研究会委員、食料・農業・農村政策審議会委員(会長代理、企画部会長、畜産部会長、農業共済部会長)、財務省関税・外国為替等審議会委員、経済産業省産業構造審議会委員、JC 総研所長を歴任。国際学会誌 Agribusiness 編集委員長も兼務。『食の戦争』(文藝春秋、2013年)、『悪夢の食卓』(角川書店、2016年)、『牛乳が食卓から消える? 酪農危機をチャンスに変える』(筑波書房、2016年)、『亡国の漁業権開放~協同組合と資源・地域・国境の崩壊』(筑波書房、2017年)等、著書多数。

**その他** 会場内ロビーで、大阪府農業経営者会議による大阪産農産物の展示を実施します。

**主催** 一般社団法人 大阪府農業会議

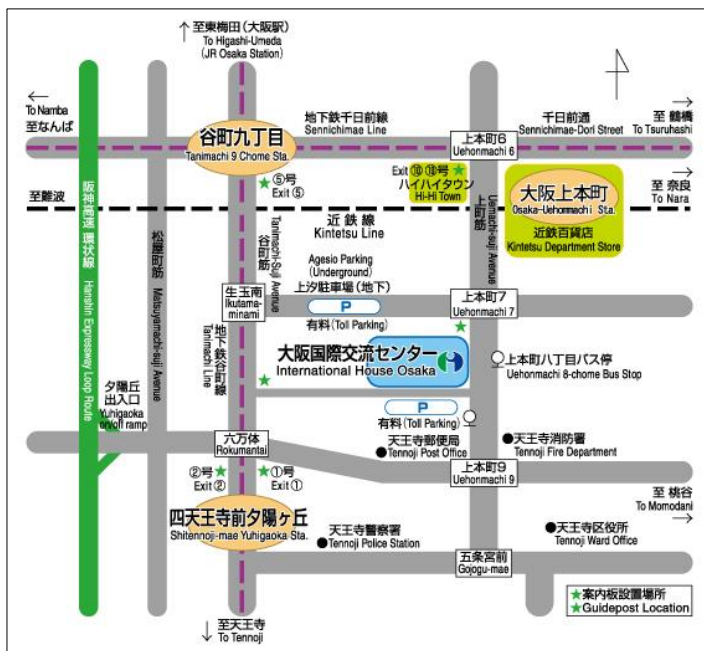
## 一般参加者の申し込み方法

10月9日（火）までに、ハガキ（消印有効）またはFAXで、郵便番号、住所、氏名、電話番号、本人を含む参加人数を下記へ（申し込み多数の場合は抽選）。当方から参加票を発送いたします。

（申込先） 〒540-0011

大阪市中央区農人橋 2-1-33 JAバンク大阪信連センター3階  
大阪府農業会議 あて

（電話） 06-6941-2701



### 【交通アクセス】

- 近鉄電車大阪上本町駅より  
徒歩約5分
- 地下鉄谷町線谷町九丁目駅より  
徒歩約7分
- 地下鉄谷町線四天王寺夕陽ヶ丘駅より  
徒歩約7分

## 平成30年度大阪府農業委員会大会 参加申込書

大阪府農業会議 あて FAX06-6941-5725 ※案内を希望される方は○をご記入下さい↓

住 所	氏 名	参加人数	連 絡 先	次回開催時に 案内を希望
			TEL FAX	
			TEL FAX	
			TEL FAX	

※上記については、個人情報保護関連法令等に基づき適切に取り扱い、本催しの運営以外には使用いたしません。また、同意いただいた方には、今後同様の講習会等を開催する際に、ご記入頂いた住所あてに案内を送付させていただきます。